

東日本旅客鉄道労働組合

東京都渋谷区代々木2丁目2番6号

JR新宿ビル13F 〒151-8512

Tel. 03-3375-5740 (代)

発行責任者 古川 建三

# JR東労組

# 本部OB会

# ニュース

No.245 2017年8月発行

## 日本退職者連合第21回定期総会

# 人見新会長で新たなスタート

### 阿部前会長は顧問に、大熊氏 (JR東労組OB会) は、今年も幹事に



連合会館で開催された退職者連合定期総会

日本退職者連合は7月14日午前9時30分から連合会館二階大会議室で、役員、代議員、来賓、傍聴者等総勢200名が参加して「第21回定期総会」を開催しました。

総会では、「行動する退職者連合」を更に前進させる2017年度運動方針を始め、政策・制度の要求などを決定しました。

また役員改選では、事務局長時代を含めて14年間退職者連合の運動をリードしてきた阿部保吉会長(林退会)が勇退され、人見一夫副会長(自治退)が会長に選出され、新たな執行部がスタートしました。

総会は、定刻に人見副会長の開会の挨拶で始まり、議長団に土井隆央(連合OB会)、水上義博(自治退)、西澤恵子(NTT労退)の3氏を選出しました。

### 阿部会長、最後のあいさつ

この総会が最後となった阿部保吉会長は、

・九州北部豪雨で大きな被害が出たが、これは山林に手が加えられていなかったのが最大の原因だ。  
・今日まで高齢者が人並みの生活が出

来るよう、連合や中央、地方組織と共に全力で闘ってきた。  
・元気な高齢者は、全国でボランティア活動を通じて社会貢献活動をしている。

退職者連合は、年齢はとっても人間としての尊厳をもって人生を全うできる社会をつくっていく。  
と力強く挨拶をしました。

来賓には連合の神津里季生会長、民進党の蓮舫代表、社民党の又市幹事長と、中央労協、労金協会、全労済の各代表も参加しました。

その後資格審査の報告と総会成立宣言あった後、菅井事務局長より2016年度の活動報告と「衆議院総選挙を勝ち抜き、政治の流れを変えて、生き生きと安心して暮らせる社会にしよう!」をスローガンにした2017年度の運動方針の第一号議案の提案があつて、昼食休憩に入りました。

### 人見新会長を選出

午後からは第一号議案への質疑応答が行われ、鉄道退職者の会、JR総連OB連絡会、全印刷退職者の会と、東京、



人見新会長

岡山、栃木などの地方組織から発言がありました。  
JR総連OB連絡会は、伊藤代議員(JR東労組OB会)が、都議選や組織拡大について発言しました。

その後菅井事務局長の答弁があつた後、第一号議案から第六号議案まで全ての議案が確認されました。特に第五号議案では、勇退された阿部前会長に6年間の顧問を委託する事が決定されました。

### 組織強化・拡大に全力を

JR東労組OB会は、今年の定期総会で「日本退職者連合との連携」を強めその運動を積極的に担って行く事を決定しています。

そのために、今年も各県の退職者連合への加盟の取り組みを進め、日本退職者連合の組織強化・拡大に向けて努力して行きます。

OB会員は、退職者連合の運動に積極的に参加しよう!

新役員体制	顧問	阿部 保吉 (林退会)
	会長	人見 一夫 (自治退)
	副会長	石原 喜久 (NTT労退)
		川島 靖 (JP労退)
		臼井百合子 (全国退女教)
		南部美智代 (連合)
	事務局長	菅井 義夫
	副事務局長	(UAセンセン友の会)
		野田那智子 (自治退)
		林 道寛 (退職者連合)
		鈴木 るり (連合)

# 千葉で全ての総会終える エルダーと組織強化に意見集中

## 会議で討論、懇親会で熱く盛り上がるのがOB会

### 八王子

6月17日13時より地本会議室で、「第20回定期総会」を75名の参加者で開催しました。来賓には地本、本部OB会、シニア会、三多摩退職者連合の外に、初めて貨物労組OB会の代表2名が参加しました。また都議選立候補予定者の「安藤おさみ」さんも駆けつけました。発言者は7名でした。

- 支部OB会の役員に、3名のエルダー1会員が入ってくれた
  - OB会員拡大に向けて、現役の支部三役と話し合って進めている
  - 花見やBQのレクを開催して、OB会員の交流を深めている
  - 共謀罪の強行採決は許せない
- 総会終了後は懇親会を開き、うまい酒を酌み交わしながら来年の結成20周年総会で「また飲もう」と約束して散会しました。

新役員体制	
会長	進
味原	博明
副会長	昭治
平井	昭治
丹澤	昭治
事務局	長 得男
阿部	

### 水戸

6月18日13時30分より、「みまつホテル」の会議室において、「第20回定期総会」を38名の参加者で開催しました。来賓には地本、本部OB会の外に、昨年加盟した茨城県退職者連合から後藤会長も初めて参加し、温かい挨拶をいただきました。発言者は6名でした。

- 出向先の社内研修が、不十分だ
  - 組合役員未経験者のOB会加入率が悪い
  - 7/8割の会員が、避難先から原ノ町へ戻ってきたので活動を再開した
  - グランドゴルフで支部間交流を行い、親睦を深めている
- 総会後は、ホテル内のレストランで懇親会を開き、初めて参加した会員も含めて大いに盛り上がりました。なお「沖縄カンパ」も会場内で行いました。

新役員体制	
会長	幸雄
栗村	光治
副会長	英道
狩谷	英道
柳内	英道
事務局	長 憲治
前野	

### 新潟

6月25日12時より市内の東映ホテルで、「第21回定期総会」を、地本OB会結成20周年記念行事として96名の参加者で盛大に開催しました。来賓には地本、本部OB会、退職者連合、佐藤県議、勤労課が参加しました。総会では5名から発言がありました。

- 組織脱退の破壊攻撃に打ち勝ち、よくそこまですべて着たものだよ
- エルダー宅を家庭訪問し、4名を加入させた
- エルダーの労働条件改善や、会員の悩みにこたえる活動をして欲しい
- 第二部では、近藤弁護士から記念講演をいただきました。
- 第三部は懇親会で、地本OB会二代目会長の小林寛一さんの乾杯で始まり、大いに盛り上がりました。また会場では「沖縄カンパ」を実施しました。

新役員体制	
会長	次男
山崎	次男
副会長	邦彦
細谷	晴夫
沖田	文弘
渡辺	文弘
事務局	長 信吾
高橋	

### 高崎

6月24日14時より、地本会議室で「第20回定期総会」を参加者80名で開催しました。来賓には地本、本部OB会をはじめ、貨物労組OB会からも参加しました。発言者は3名でした。

- 支部段階では、会費未納者は誰だか分からない
  - 20回総会を迎え、今まで支えてくれた関係者に感謝する
  - エルダー協議会の役員になったので、仲間と楽しく活動していく
- 総会は、来賓の松下地本書記長が、国鉄改革時に父親が殺された事件を語り、当時の思い出が蘇り緊張感のある総会になりました。総会後は、恒例になった懇親会を開き、近況を話し合いながら楽しく交流を深めました。

新役員体制	
会長	昇
堀口	昇
副会長	實明
花田	武久
半田	秀一
原	秀一
金子	秀一
事務局	長 美弘
赤石	

### わが町の 有名人

柳内さん

水戸地本OB会 柳内敏正さんを紹介

柳内さんは昭和42年に国鉄水戸鉄道管理局の平機関区に配属となり、鉄道人生のスタートを切りました。その後昭和47年に新潟の信濃川工事に転勤になり、そこでアユ釣りを始めました。アユ釣りとの出会いは、小学4年生の時に父親に木戸川(福島県)

### 原発で自慢竿使えず

本格的にアユ釣りを始めました。最初の頃は、竿を壊したりタモを流したりの失敗続きでしたが、徐々に腕を上げ、一日に50〜60匹釣って近所や友人に配って喜ばれる様になり、



最近では「今年の夏はまだか」と心待ちにしている人も多くいるそうです。そんな柳内さんの怒りは、やっこの思いで買った20万円の竿が、あの福島原発の事故で河川が放射能で汚染され、まだ一度も使

っていない事だそうです。「原発が憎い」と高ぶる気持ちを抑えながら、そろそろ今年のアユ釣りを始めようかと考えている柳内さんの今日この頃です。

(茨城県城里町在住・柳内敏正・68歳)

### 千葉

7月22日13時より、千葉市文化センター9階会議室

で「第20回定期総会」を総勢45名の参加者で開催しました。

第一部は講演会で、日本退職者連合の菅井事務局長が「年金問題」について約1時間講演しました。

第二部の定期総会は、昨年亡くなった斉藤吉司成田支部OB会長に黙祷を捧げてから始まりました。来賓は地本、本部OB会の外に、県退職者連合の副会長が参加しました。

発言はエルダー会員の3名からありました。

- エルダー会員拡大の取り組みは、大変いいことなので是非進めて欲しい。
- エルダーの役員会は人が集まらず、中々開催出来ないのが悩みだ

新役員体制	
会長	新発田正利
副会長	石井俊郎
事務局	長 扇谷健七

● エルダーが増えると65歳以上の契約が無くなるのか  
また会場では、沖縄カンパが行われました。  
第三部の懇親会は駅前の「居酒屋」で行われ、会員の懇親を深めました。